

○令和元年度 妊娠・出産・子育てに関する知識を普及するセミナー開催実績

開催大学	日程	参加者数※	講師
①川村学園女子大学	6/11(火)	40人	武蔵野大学看護学部看護学科 教授 坂上 明子 氏
②千葉敬愛短期大学	6/19(水)	137人	川島助産院 院長 川島 広江 氏
③敬愛大学	6/24(月)	123人	川島助産院 院長 川島 広江 氏
④和洋女子大学	11/18(月)	84人	武蔵野大学看護学部看護学科 教授 坂上 明子 氏
⑤昭和学院短期大学	11/20(水)	172人	
⑥帝京平成大学	11/26(火)	121人	
	12/16(月)	19人	
⑦神田外語大学	12/5(木)	56人	川島助産院 院長 川島 広江 氏
合計		752人	

※参加人数は、アンケート回収人数

○令和元年度 妊娠・出産に関する正しい知識を普及するためのセミナー
講義アンケート結果

1 講演内容を理解できたか。

「理解できた」が67%、「だいたい理解ができた」が30%であり、97%の受講者が、講演内容を理解できたと回答した。

2 講演内容は役に立つか。

「非常に役に立つ」が66%、「役に立つ」が31%であり、97%の受講者が講演を役に立つと回答した。

3 講演内容が自身の人生設計を考える契機となったか。

将来の人生設計を考えていなかったと回答した受講者のうち、67%の受講者が「なる」と回答した。

○具体的な意見（一部のみ掲載しています）

- ・今まで人生プランをあまり考えたことがなかったので、今後の人生を考えるいいきっかけになった。子供を産む・育てることの重要性、大切さを改めて確認していきたい。
- ・女性だけではなく男性の方もしっかりと知識を身につける必要があると思った。
- ・妊娠は当たり前に来ることではないこと、そして周りの方のサポートがあり乗り越えることができることを知ることができ、将来について考えさせられる講義だった。
- ・バースプランの重要性と、母親が愛に満たされなければ子どもに愛が注げないということを知ることができた。このようなことを考える機会はないため、とても良かった。
- ・今まで勘違いしていたことや、知らなかったことを聞くことができて本当に良かった。自分が妊娠した時や、周りに妊婦さんがいた時に、どう対応すれば良いか知ることができて良かった。